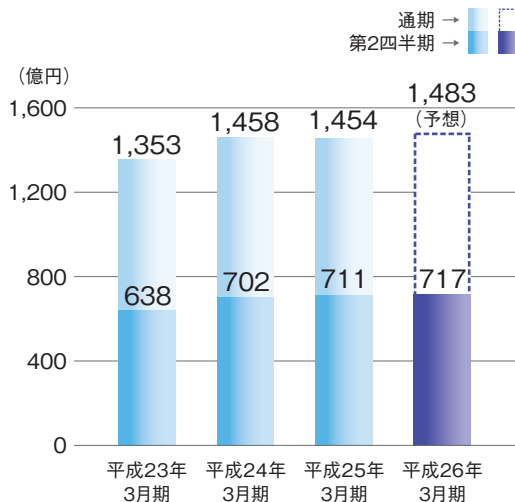


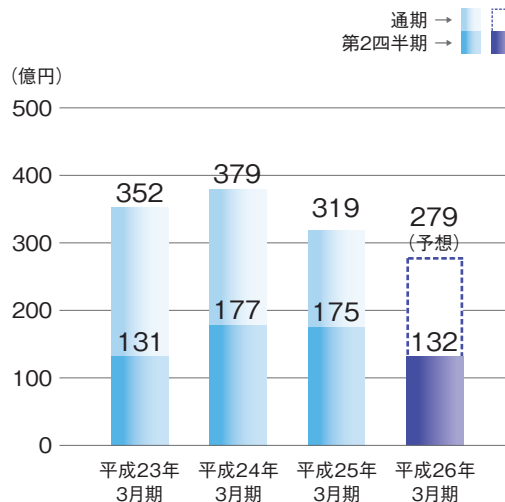
売上高

717億円 前年同期比 **0.8%増**



営業利益

132億円 前年同期比 **24.8%減**



長期収載品の売上が減少するも、主要新製品の売上が増加し、増収

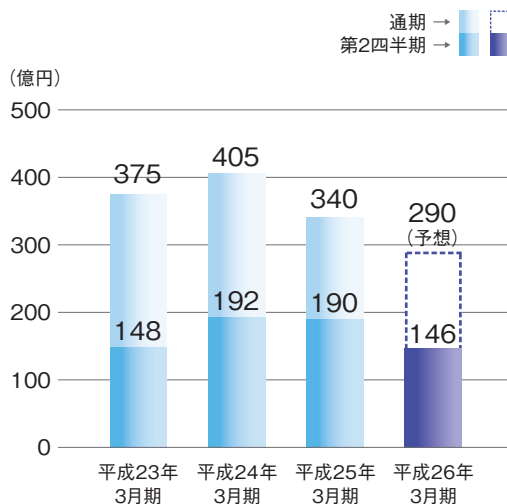
長期収載品は後発医薬品使用促進策の影響などにより売上が減少しましたが、2型糖尿病治療剤「グラクティブ錠」や骨粗鬆症治療剤「リカルボン錠」、アルツハイマー型認知症治療剤「リバスタッチパッチ」などの主要新製品の売上が増加したことにより、当第2四半期の売上高は前年同期比6億円(0.8%)増の717億円となりました。

販売費及び一般管理費の増加により、減益

開発パイプラインの拡充に伴うライセンス費用の増加や円安の影響により、研究開発費が増加しました。また、コンピュータ関連費用などによって研究開発費を除く販売費及び一般管理費も増えたことにより、当第2四半期の営業利益は前年同期比43億円(24.8%)減の132億円となりました。

経常利益

146億円 前年同期比 **23.0%減**

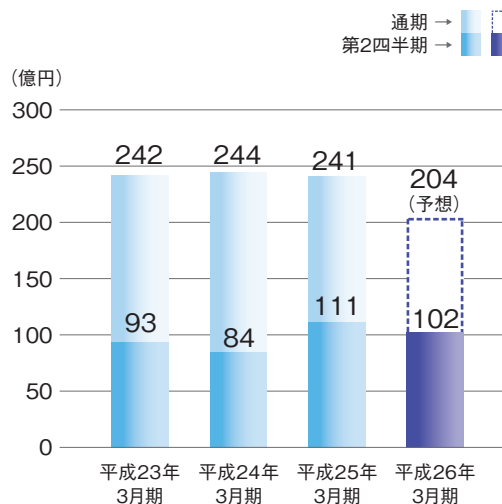


営業外収支は前年同期並みとなるも 営業減益を補えず、減益

営業外収益、営業外費用がともに2億円増加し、営業外収支が前年同期とほぼ同額の14億円となりましたが、当第2四半期の経常利益は前年同期比44億円(23.0%)減の146億円となりました。

四半期純利益

102億円 前年同期比 **8.3%減**



特別損益が改善するとともに、 税負担減少するも、減益

投資有価証券評価損による特別損失が減少しました。また、試験研究費の税額控除拡大などにより法人税等の負担も減少しましたが、当第2四半期の四半期純利益は、前年同期比9億円(8.3%)減の102億円となりました。